

9月23日「交通安全市民大会」

— 9月21日～30日 秋の全国交通安全運動 —

秋の全国交通安全運動が、九月二十一日から三十日まで展開されます。期間中の二十三日、市では長木川市民ひろば野外ステージ付近を会場に「交通安全市民大会」を開催します。この日は、交通安全かかしコンクールや子ども自転車競技大会などを行うほか、ミニSL乗車コーナーなど楽しい催し物もありますので、お誘い合わせでご参加ください。

イベントが

たくさんあります

8時30分

・交通安全ゲートボール大会

9時

・交通安全こども自転車競技大会
・交通安全看板コンクール



昨年の交通安全市民パレード

10時

・交通安全かかしコンクール
・交通安全綱引き大会

13時30分

・大館鳳鳴高校吹奏楽演奏

14時

・交通安全誓いの火を点火
・交通安全市民大会式典（チビッコ警官による交通安全誓いの言葉ほか）

15時

・交通安全市民パレード（栄町—大町—柳町児童公園）
へお楽しみコーナー

9時～14時30分

・ミニSL乗車コーナー
・食堂（うどん、焼鳥、おでん等）コーナー
・農産物等展示即売コーナー
・ミニ警官仮装記念撮影コーナー

※雨天の場合は、内容を一部変更し、中央公民館で行います。問い合わせ 市民生活課内「市交通安全対策協議会」事務局 49-3111（内線247）

交通安全は

家庭から

今年市内で発生した交通事故は、八月三十一日現在百八十八件、負傷者二百二十二人、死者六人でした。これは昨年と同時期に比べて件数、負傷者、死者ともに増加しています。

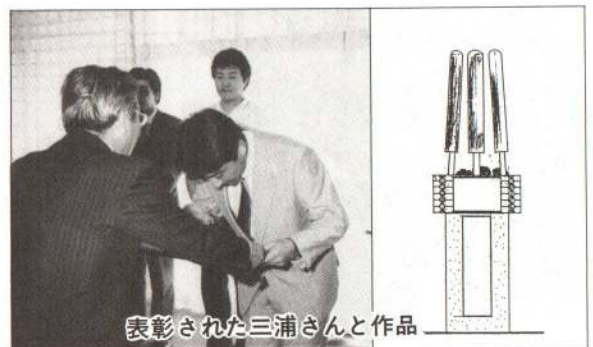
事故原因のほとんどは、前方不注意、スピードの出し過ぎ、ハンドル等操作不適當などによるものでした。これらの事故は、ちよつとした油断から起きています。中でも、若年運転者の無謀運転による事故や、女性運転者・高齢運転者が事故を起こしたり事故に遭つたりするケースの増加が特徴となっています。

秋の全国交通安全運動を機会に、ドライバーの皆さんだけでなく、一人ひとりが交通ルールを守っているかどうか、ご家族で一度話し合ってみてはいかがでしょうか。

市の玄関口に歓迎塔

— 7号線と樹海ラインに —

市では、観光PRの一環として、市の各玄関口に歓迎塔を設置する計画を進めています。昨年は矢立峠に設置しましたが、今年には国道7号線沿い田代町との境界付近と県道大館十和田湖線（樹海ライン）沿い小坂町との境界付近の二カ所に設置することにしました。



表彰された三浦さんと作品



表彰された加藤さんと作品

設置するにあたって、市では県建築士会北秋支部の市会員を対象に「歓迎塔設計コンクール」を実施。その結果七点の応募があり、九月六日に市長室で審査発表と入賞（最優秀賞作品二点、佳作三点）者の表彰式を行いました。

最優秀賞に選ばれたのは、加藤寿志さん（字中城）と三浦英人さん（有浦四丁目）の作品。加藤さんの作品は、杉丸太を縦に組み合わせた塔の上に曲わっぱを乗せ、この中に秋田犬をモチーフにしたもの、また三浦さんの作品は、杉丸太を横に組んでいろりを作り、串に付けたきりたんぼを焼いている様子を表現したものです。

市では、最優秀賞作品二点のデザインを基にして、十月中旬に歓迎塔を建設する予定で作業を進めています。